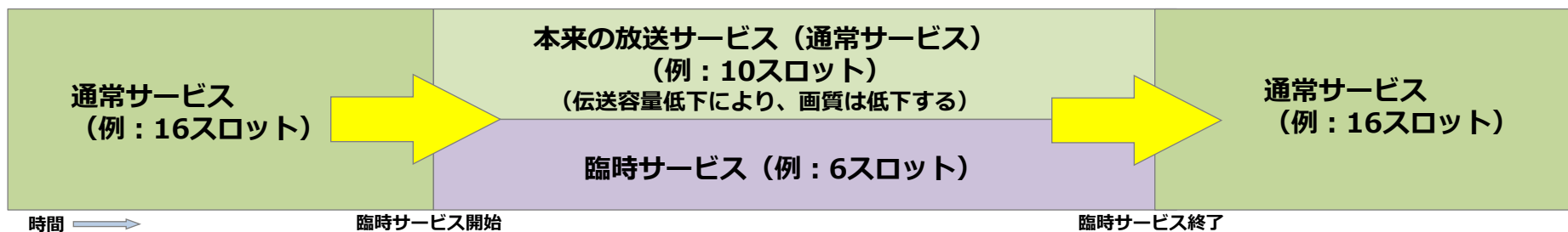


臨時サービス（臨時チャンネル）について

■ 臨時サービス（定常的にサービスが行われず、かつ予定されていないサービス）

- 通常はEPG上に表示されない
- 放送中には、EPGが送送されれば、EPGが表示される
- 臨時サービスへの切替えは通常の見局動作で行う
- 臨時サービスが行われていない時にこのサービスへの切り替えを行おうとするとスキップする
- 臨時サービス終了時には通常サービスの番組に戻る

【臨時サービスを行う帯域】 通常の放送を行っている番組の帯域を分割して臨時の番組の送送を行う
 （画質は平時の通常のサービスと比較して、本来の送送サービスも臨時サービスも低下したものとなる）



臨時送送を行う送送事業者は臨時サービスが送送可能なよう、あらかじめ送送装置を整備しておかなければならない。
 また、通常番組の伝送容量を制限する準備をしておく必要がある。

<別選択肢>

- ☆ 空きスロットの活用（通常、送送が行われている番組の伝送容量を変えずに災害時のみに送送を行う方法例）
 空きスロットとなっているスロットを災害用と指定して、TS合成装置や入力のための工事を行っておき、「送送開始時にNITの変更を行う」という用意をしておくことで、災害対応の送送を準備しておくことができる。
 （この送送が記載されているNITに変更するまでは見局できない。番組表にも枠は現れない。）